

公共交通の再編に関する 住民説明会の開催

町では、公共交通に関するアンケートやデマンド交通の実証運行などを実施し、「デマンド交通導入」と買い物や通院、通学に利用できる「町営バス再編」を予定しています。

町が進める交通再編の内容について住民の皆さんへ説明会を開催します。広報8月号といっしょに配布した「公共交通ガイド」もあわせてご覧ください。

※今後の交通再編の日程(予定)

デマンド交通導入：11月2日(月)

町営バス再編：令和9年1月8日(金)

期 日

○第1回8月29日(土)

○第2回8月30日(日)

※第1回・第2回とも同じ内容です。

時 間

午前10時30分～11時30分

場 所

役場201会議室

内 容

町営バスの見直し(ルート・ダイヤ)、デマンド交通の導入

※事前申込は不要です。どなたでもご参加いただけます。

問 合 せ

総務課(10番窓口) ☎62-1231

瑞宝双光章

中溝 喜隆 氏

中溝喜隆氏(大字皆野)が、瑞宝双光章を受章されました。

この章は、永きにわたり公務に従事し、功績をあげたかたに贈られるものです。

中溝氏は、公立中学校教頭、公立中学校長として学校教育の振興と充実に尽くされた功績が認められ、今回の受章となりました。

町長

コラム

関わりの先に

昨年に続き、この夏も3週にわたり、世界一周大学の皆さん約90人が皆野町を訪れてくれました。地域の魅力や課題に触れ、皆野町の活性化につながる提案に取り組んでくれました。

町を巡る中で、世界一周大学のTシャツを見た地域のかたから「世界一周大学の皆さん？」と声を掛けられたそうです。また、道を尋ねた際には、とても親切に案内していただいたとのことでした。「皆野町の皆さんは温かかった」。その話を聞き、私もうれしく思いました。

その後の成果発表では、発想豊かなアイデアが数多く発表されました。その内容は、また機会があればご紹介したいと思います。その中でも、今回私の心に最も深く残ったのは、一人ひとりが皆野町の良かったところや私へのメッセージを「ラブレター」として手渡してくれたこと

とです。「班ごとの発表だけで終わらせるのではなく、一人ひとりが町長と関わる時間をつくりたかった」と話してくれました。その言葉から、自ら皆野町との関わりを深めようとしてくれた思いが伝わり、何よりうれしく思いました。

いよいよ近づいてきた秩父音頭まつりも、長年、多くの皆さんが関わりを重ねてきたからこそ、今日まで受け継がれてきました。これまで育んできたつながりに新たな縁が加わり、まつりも皆野町も、より良いものへと育てていければと思います。

皆野町を自分事として考え、関わり続ける人が一人でも増えること。その関わりの先に、皆野町の可能性が広がっていくと信じています。



皆野町長 黒澤 栄則